

似内

ひとし

# にたない和

災害発生時の区の対応について

区政レポート var.9

令和2年第2回定例会 一般質問にて、災害発生時の区の対応について質問を行いました。避難行動要支援者への支援体制について本レポートにまとめましたのでご一読いただくと幸いです。



## 災害時の区の対応 ざっくりまとめると・・・

以下のことが、議事録の残る本会議において答弁されました。

- ・ 自力では避難できない要支援者を把握、名簿は作成  
しかし、区として特段支援は行っていなかった
- ・ 今年10月から避難行動要支援者名簿の台風等にも  
対応した個々の支援に繋がる内容に仕様を変更
- ・ 名簿の具体的な活用方法と実効性の高い支援体制  
構築に向け全力を挙げて取り組んでいく

## 本会議での質問を終えて

本会議質問を終えて所感・・・

避難行動要支援者名簿は作るだけなら意味がありません。むしろ作成にご協力頂いた要支援者からすれば、何かあった時は区が何か支援してくれると誤解や過度な期待を与えてしまい、逆効果になってしまいます。現にこれまでの制度設計では地震があった時の安否確認くらいにしか活用できません。

先の予算委員会から取り上げておりますが、未だ十分ではありません。すぐに解決出来るような簡単な課題ではなく、解決すべき問題も多い課題ですが、支援体制が十分に構築できれば災害時の死者数を数千単位で減らせる可能性があります。

生意気と疎まれようとも「臆せず言うべきことを言っていく」その初心を忘れることなく、一刻も早く実効性の高い支援体制が構築できるよう、機会を頂く度にこの問題を取り上げ、自身のライフワークとして取り組んでいきます。ご指導・ご意見・アイデア等いただけると幸いです。

# 災害発生時の区の対応について質問と答弁

令和2年6月25日にたない和 一般質問のうち 避難行動要支援者への支援体制についての質問



【**にたない和 一般質問**】これまで災害が起こるたびに、高齢者や障がい者に被害が集中しています。記憶に新しい、西日本豪雨災害では、倉敷市真備町において災害関連死を除く51の方が亡くなり、その**9割近くが高齢者**であり、

**要介護・要支援者が全体の4割近く、死者全体の4分の1が身体障がい者**でありました。

進行型の災害であり、**逃げられたのにも関わらず多数の高齢者・障がい者が犠牲**となったわけです。特に、その内の19人については浸水深5メートル未満で亡くなっており、垂直避難をしていれば助かった可能性も指摘されています。

近年では、時間雨量50mmを超える雨が頻発するなど、雨の降り方が、局地化・集中化・激甚化しております。四方を川に囲まれた足立区において、要介護高齢者や障がい者等の避難行動要支援者、避難支援等関係者の犠牲を抑えるためには、事前の準備を進め、**円滑かつ迅速に避難するために特に支援が必要な方々への支援体制を整備していくことが急務**です。

先の予算特別委員会でも取り上げましたが、足立区においては避難行動要支援者名簿に対して**現在約3万7,000人**の方の情報が記載されています。災害発生時に一人でも多くの避難行動要支援者の生命と身体を守るという自治体における重要な目標を達成するため、避難行動要支援者に対する現状の支援体制について、特に**昨年の台風19号上陸に際しての避難支援**について問います。

昨年10月12日8:00に「避難準備・高齢者等避難開始」が発令され、同日15:00に「避難勧告」が発令されました。「避難準備・高齢者等避難開始」が発令後、**避難行動要支援者に対してどのような避難支援が行われたのか**、区による対応の方法、対応数、また、避難行動要支援者名簿の提供先である警察署、消防署、消防団、民生・児童委員の対応方法、対応数について問います。

また、足立区避難行動要支援者名簿実施要綱の定めによる名簿の提供先以外に足立区防災区民



【**危機管理部長**】私からは避難準備高齢者等避難開始が発令後、避難行動要支援者に対してどのような避難支援が行われたか区による対応の方法・対応数、また警察署・消防署・消防団・民生児童委員の対応方法・対応数につきましてお答えいたします。

昨年の台風19号の際には避難準備・高齢者等避難開始の発令後、避難行動要支援者と一般の国民の方に向けさまざまな手段で避難の呼びかけを行っていましたが個々の方々への**特段の対応は行なっておりません**。

また避難行動要支援者名簿の提供先の各団体におけるそれぞれの対応につきまして**詳細が把握できておりません**が一部地域では民生委員や町会・自治会の方々が個別に呼びかけて避難所へ同行していただいたと聞いております。



【**福祉部長**】避難行動要支援者への支援に関するご質問のうち避難行動要支援者名簿の提供先についてですが、足立区避難行動要支援者名簿実施要綱に基づき足立区防災区民組織やボランティア団体等には**名簿を提供しておりません**。

## 避難行動要支援者名簿の仕様について



【にたない和 一般質問】次に避難行動要支援者名簿の仕様について問います。現在の避難行動要支援者名簿は地震を想定した発災後の安否確認をするための名簿となっている。現状では台風 19 号の際もしかり、実際に台風等の水害が発生した際に要支援者の命を守ることができるのか疑問が残ります。

そこで問います。前回の予算特別委員会にて避難行動要支援者名簿について避難行動に対する支援者の有無について項目を入れることが出来ないか質問を行いました。その際に今年度の一括申出の際に災害時安否確認申出書の様式を**変更するとの答弁**がありました。その後の進捗について伺います。

また、避難行動要支援者へのより実効性の高い支援体制を築くにも、更に**名簿の仕様を見直し、個々の支援に繋がる内容に充実すべき**だと考えますが、区の考えを問います。



【福祉部長】災害時安否確認申出書につきまして、本年 10 月の発送分より様式を変更し避難行動に対する支援者の有無の他、要支援者の住居の形態同居の家族などを記載する内容にいたします。

これらの情報を収集し避難行動要支援者名簿に反映させることで**台風等の災害時にも対応し個々の支援に繋がる内容にしてまいります。**

## 名簿を最大限活用した、より実効性の高い支援体制について



【にたない和 一般質問】次に避難行動要支援者名簿の活用について問います。この避難行動要支援者名簿の活用をより充実し、一人でも多くの避難行動要支援者の生命と身体を守るという自治体における重要な目標を達成するためには、**名簿の仕様の見直しだけではなく、最大限活用できる制度設計も重要**である。

現在の制度では町会・自治会、防災区民組織や災害ボランティア等は個人情報保護を観点から避難行動要支援者の名簿情報は提供できません。平時から避難訓練の際の活用や、地域の共助による活用、個別特化した情報展開や避難支援訓練などを行うことが望ましいと考えますが、地域貢献に対して強い意欲を持ち、**支援者となることを望んでいる方でも避難行動要支援者名簿を活用した活動ができないのが現状**です。

近年激甚化する自然災害等を鑑みれば、避難行動要支援者名簿を最大限活用したより実効性の高い支援体制を築くことは急務であります。

名簿を最大限活用するためにも部門を超え課題認識・問題意識をもって**全庁を上げ取り組んで行くべきもの**であると考えますが、この課題についての区の認識を問います。



【危機管理部長】避難行動要支援者を安全に避難させる方策は**大きな課題であると認識**しておりますが区のみでそれを実現することは困難であります。

ご協力お願いしている民生児童委員や町会自治会の方々もご自身の避難が必要となります。今後はこうした点を踏まえ、区庁内のみならず関係団体のご意見を頂きながら災害時の避難行動要支援者名簿の**具体的な活用方法と実効性の高い支援体制の在り方**について庁内はもとより消防庁などの外部機関も含め検討してまいります。



## 裏面からの続き

災害発生時の区への対応について質問と答弁  
名簿を最大限活用した、より実効性の高い支援体制について



【**いたない和 再質問**】避難行動要支援者名簿のこの活用、水害時の活用について、災害時の避難行動要支援者の名簿の活用が出来るか出来ないかで水害時災害後の死亡者数に直結するような話であります。

なおかつ、この問題に対して、例えば災害対策基本法の中でも定めがありますよね。

「56条第2項 **市町村長は要配慮者に対して円滑に避難ができるように特に配慮しなければならない**」とされています。

さらに、足立区においてはちょっと古い話で申し訳ないんですけども、平成17年災害時避難行動要支援者支援対策検討会設置されてますよね、15年前ですよ、

新人が生意気を言って申し訳ないんですけども、今この場において、こうやって質問させて頂いてるって事は区民の代理人としてきてるわけですから、この避難行動要支援者名簿の水害時の活用について、条例、そして内規も確認させていただきましたが制度設計がなされてないこと、これは見過ごすことができません。

**15年前から足立区は検討**してきてるわけですよ。

15年前から**課題として認識**しているわけです。

15年前から**取り組んで来ている**わけですよ、その結果が先ほどの台風19号ですよ。

「**15年間 一体なに**してきてるんだ」そういう風に、区民の方から言われても仕方がない現状なんだろうと思います。

だからこそ台風19号を機に、この足立区の**強い意志を持って、それこそ本腰を入れてこの問題に対して取り組んでいかなければならない**。

それぐらいの強い気概、そういった強い熱量、そういったものを回答に対して期待していたわけなんですけれども、今一度、区のこの問題に対しての姿勢、熱意を教えてください、どうかお願い致します。



【**危機管理部長**】避難行動要支援者名簿の最大限に活用するためにもという再質問いただきましたのでご答弁申し上げます。

初めに15年前から取り組んでいて、明確な色々な指導が出来なかったことにつきましてはお詫び申し上げます。

先ほどご答弁申し上げましたけれども、私ども避難行動要支援者名簿に記載されている方々の**救出・救助につきましては全力を挙げて取り組んでいくべきだ**と思ってございます。

今後ですね先ほどの答弁の繰り返しになりますが、名簿の**具体的な活用方法と実効性の高い支援体制の在り方について検討を深めさせて頂きたい**と思ってございます。よろしくお願いたします。



**動画でご視聴いただけます！**

第二回定例会での他の質問もご覧になれます！



現在、いたない和のホームページにて「コロナによる皆様の実情について」アンケートを実施しています。感染拡大防止の為何うことがなかなか出来ない状況ですが、皆様の実情を教えてくださいたいです！ <https://nitandai.com/>へアクセスいただくか、Google等で「いたない」と検索下さい！